

放射線診断科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓術後の卵巣機能低下についての検討

[研究機関] 北海道大学病院放射線診断科

[研究責任者] 作原 祐介（放射線診断科・助教）

[研究の目的] 今回の研究の目的は、過去の診療情報を基に子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓術後の卵巣機能低下について検討することです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 14 年 4 月 1 日から平成 27 年 12 月 1 日の間に子宮筋腫に対して当科にて子宮動脈塞栓術を受けた方

●利用するカルテ情報・調査項目

年齢、性別、臨床診断、検査所見（血液検査）、画像所見（血管造影、MRI）、子宮動脈塞栓術の手技、治療後の結果です。これらの結果をもとに、子宮動脈塞栓術後の卵巣機能低下を検討します。

[個人情報の取り扱い]

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 作原 祐介

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7876